



学校だより

7月号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 優愛【やさしさ】
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和8年6月30日
横浜市立岸谷小学校

地域でも育つ子どもたち

教務主任 西之宮 徹



世間では、サッカーワールドカップが盛り上がっています。4年に1度のイベントということで、いろいろな国の名前を聞くからか、子どもたちの言葉の中から、サッカーの言葉や、世界の国の名前が多く出ています。子どもたちの興味・関心が広がっているのを感じています。

ちょっと早いですが、7月17日の登校を最後に、学校はお休みに入ります。子どもたちは、学校ではなく、家庭や地域で過ごすことが多くなります。学校では、夏休みに向けて、夏休みの過ごし方や学習の進め方について指導を行います。「友達と遊ぶときは、家の人に、だれと遊ぶか、伝えてから行きましょう」、「学習は、計画的に進めましょう」、「水の事故にあわないように、大人と一緒に遊びましょう」など。ご家庭の状況もふまえ、夏休みに入る前に、お子さんと一緒に確認していただけるとありがたいです。

夏休みは、地域での行事もいろいろあります。

7月25日（土曜日）は、「ふるさと岸谷まつり」が岸谷小学校で行われます。「ふるさと岸谷まつり」は、地域の人たちが「まち」を大切にしてほしいという願いから行われること、生麦中学校、法政国際高校、横浜商科大学もお祭りに協力することを、地域の方々からさまざまな集まりの中で伺っています。

8月1・2日（土曜日・日曜日）は、杉山神社でのお祭りがあります。杉山神社のお祭りも、昔から地域の人たちが大事にしてきた行事です。

4年生社会科では、「地域でうつがれてきたもの」について、学習する時間があります。6月に行われた「蛇も蚊も祭り」もそうですが、地域で受け継がれている行事にも、目を向けていただき、子どもたちが体験することで、よりよい学び、貴重な体験になると思います。

「地域とのつながり」を大切にしている岸谷小学校の教育活動ですが、7月や8月は地域でも岸谷小学校の子どもたちを育ててくださることになります。保護者の皆様、そして、地域の皆様、子どもたちがいろいろな体験ができるようご協力をよろしくお願いいたします。これからも、学校、家庭、地域が手を取り合い、かかわりを深め、子どもたちの成長を見守り、支え合っていける関係になっていけたらと思っています。

最後になりますが、くれぐれも安全に気を付けて夏休みを過ごし、8月27日には元気に登校してください。

2年生



生活科の学習で、野菜の栽培をしています。日々、野菜のお世話に励み、ピーマン、ミニトマト、きゅうりの収穫が始まりました。ナスは収穫まであと少し、オクラは花が咲き始めましたところです。技術員さんに手伝ってもらいながら畑の整備を行い、さつまいもの苗を一人ひとり植えました。大きく育つのが楽しみです。

5年生 箱根宿泊体験学習



6月11・12日に箱根宿泊体験学習に行きました。ハイキングでは、旧街道の石畳を歩き、当時の旅の厳しさを味わいました。また、箱根の森や湖など、豊かな自然を感じたり、寄木細工体験を通して伝統工芸に触れたりしました。キャンプファイヤーや温泉も楽しみました。学年目標の「信頼・協力・責任」をしっかりと意識し、大変充実した体験学習となりました。